

森 フ 思 フ

ウイン・バルロック、志鎌 猛、宮崎 学の写真

Thoughts of the Forest : Photographs by Wynn Bullock, Takeshi Shikama and Manabu Miyazaki

2013.7.6sat. → 12.23mon.



会期：2013年7月6日(土)～12月23日(月・祝) 主催：清里フォトアートミュージアム 協力：株式会社アマナサルト
後援：山梨県教育委員会、北杜市教育委員会、山梨日日新聞社、山梨放送、NHK甲府

臨時休館
9月24日(火)～
10月4日(金)



ウイン・バルロック
《森の道を歩く子ども》1958
Wynn Bullock,
Child on Forest Road, 1958
© 1958/2013 Bullock Family
Photography LLC.
All rights reserved.

開館時間：10:00～18:00(入館は閉館30分前まで)
休館日：毎週火曜日(祝日の場合は開館)
7・8月は無休

ケイ・モパ
K★MoPA
清里フォトアートミュージアム
Kiyosato Museum of Photographic Arts

入館料：一般 800円(600円) 学生 600円(400円)
中・高生 400円(200円) 友の会・会員 無料
()内は20名以上の団体料金 小学生以下無料
家族割引 1200円(2名以上6名様まで)

森ヲ思フ

Thoughts of the Forest

Photographs by

Wynn Bullock
Takeshi Shikama
Manabu Miyazaki

ウィン・バルロック、志鎌猛、宮崎学の写真



ウィン・バルロック《孤高の木》1956
Wynn Bullock, *Stark Tree*, 1956 ©1956/2013 Bullock Family Photography LLC.



志鎌猛《石鎧山 #14》2010
©Takeshi Shikama



宮崎学《カメラにいたずらするツキノワグマ》2006
©Manabu Miyazaki



ウィン・バルロック《女性の手》1956
Wynn Bullock, *Woman's Hands*, 1956
©1956/2013 Bullock Family Photography LLC.



志鎌猛《春だけ沼 #17》2006
©Takeshi Shikama



宮崎学《キツネ》2012
©Manabu Miyazaki

日本では古来、木を神として崇め、また心の拠りどころとして暮らしてきました。森は大地そのものであり、大地は地球そのもの—この地球を人類にとっての地母神として捉えれば、人間、植物、動物、すべての生命が織りなす関係性を考え、森羅万象の成立を尋ねることは今私たちが直面している課題のひとつといえるでしょう。

本展の第一部【光ヲ思フ】では、すべての命の源となる光について「この宇宙で最も深遠な真実」と記したアメリカの写真家ウィン・バルロック（米、1902-75）の森の神秘と静謐なエネルギーを讃えるモノクロ作品を展示します。

第二部【水ヲ思フ】では、志鎌猛（1948）の作品を展示いたします。ハヶ岳麓の森に15年をかけて自宅を建てながら森に惹かれて行き、湿潤な国内の森を求道者のように大型カメラで撮影している志鎌。生き物の気配をかすかに

漂わせ、時には光の届かない闇を境界として人間を拒み、みずみずしい浄化力を湛える森の姿。作品は、木と水のみで作られる手漉きの雁皮紙を使用し、古典技法のプラチナ・プリントで制作されています。

第三部は“森の報道写真家”宮崎学（1949）による【命ヲ思フ】。独自に開発したロボットカメラを駆使し、動物の目線に立って人間社会と動物の生態を見つめてきた宮崎。動物の死に始まる命の循環とはどういうものなのか—森に生きる<命>を、未発表の新作を含めて見つめていきます。

本展では3人の写真作品約100点と同時に、1977年屋久島に居を構え、森について多くの著作を残した詩人・山尾三省の言葉を展示します。名峰ハヶ岳の南麓に位置し、森に囲まれた清里フォトアートミュージアム。この森から発信する写真と言葉が、あらためて【森ヲ思フ】機会となれば幸いです。

会期中のイベント 詳しくは → www.kmopa.com ご予約は → info@kmopa.com

◎ feel清里現代彫刻展

○7月20日（土）～10月14日（月・祝）
建築家・栗生明氏設計のKMoPAの空間に触発された18名の造形作家たちが、館の内外に立体作品を展示します。

◎ アーティスト・トーク：宮崎学

○8月10日（土）午後2：00～3：00（時間は未定）

◎ KMoPA チャリティ・ライブ2013

○9月15日（土）午後2：00～4：00
写真家・井津建郎氏が、地雷の被害にあったカンボジアの子どもたちのために開院した「アンコール小児病院」と東日本大震災の被災地に収益を寄付します。

「みんなつながっている～星と音楽と私たち」

○出演：高橋真理子（山梨県立科学館天文アドバイザー、宙先案内人/Cosmos Navigator）小林真人（作曲家・ピアニスト）山本晶子（マリンバ&打楽器奏者）

○主催/会場：清里フォトアートミュージアム
○参加費：一般3,000円、2名以上はお一人2,000円、小・中学生は無料
友の会会員は各1,000円引き 要予約/定員150名/全席自由

◎ アーティスト・トーク：志鎌猛

○10月5日（土）午後2：00～3：00（日程・時間は未定）

◎ KMoPAで星を見る会

○11月16日（土）午後5：00～7：00
講師：梅本智文（国立天文台）
参加費：1,000円（入館料込み/友の会会員は無料）
高校生以下500円 要予約/定員15名

下記のワークショップをご希望の方は
どうぞお問い合わせください。

● 細江賢治氏によるプラチナ・プリント・ワークショップ
優美な色調のプラチナ・プリント。
古典技法の印刷紙を手作りしてみませんか。

● 額装ワークショップ
お気に入りの写真にご自分でブックマートを付けてみませんか。

